

第3章 計画の基本的な方向

健康にいがた21（第2次）の基本的な方向

健康日本21（第2次）との整合やこれまでの経緯、本県の健康課題を踏まえ、健康にいがた21（第2次）の基本理念の達成に向けた計画の基本的な方向を（1）一次予防の重視、（2）健康格差解消に向けた取組、（3）全国低位水準の健康指標の向上、（4）健康づくり県民運動の展開として、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を実現します。

○評価指標項目：健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸）

	基準値 (平成22年)	現状値 (平成25年)	目標 (平成32年)	長期目標 (平成34年)	出典
男性	69.91年	71.47年	健康寿命の伸びが平均寿命の伸びを上回る	健康寿命の伸びが平均寿命の伸びを上回る	厚生労働省調べ
女性	73.77年	74.79年			

（1）一次予防の重視

好ましくない生活習慣により、糖尿病・高血圧症・脂質異常症、脳卒中、心疾患、がん等の生活習慣病が引き起こされます。

また、生活習慣病は、その疾患のみならず、寝たきりや認知症等の要介護状態を招くことにもなります。

生活習慣病の予防には、食生活の改善や運動習慣の定着等、生活習慣の改善（一次予防）を重点的に推進していく必要があります。

本県では、望ましい生活習慣への改善を推進するとともに、定期的な「健（検）診」、早めの「治療」を促進することによって、生活習慣病の発症予防と重症化予防に取り組みます。

（2）健康格差解消に向けた取組

近年の社会経済的環境から、地域、職業、経済力、世帯構成等による健康状態や疾病の発生頻度、死亡率等の差（以下「健康格差」という。）が報告されており、今後、こうした健康格差の深刻化が危惧されています。

本県では、圏域や市町村における健康格差の実態把握や生活習慣・環境に起因するハイリスク者におけるグループ（階層）格差等を各種統計や調査によって明らかにし、健康格差の縮小に向けて取り組みます。

また、県民健康・栄養実態調査の計画的実施と活用により、県民の栄養状態や身体状況等の課題を的確に抽出・把握し、計画のモニタリング・評価を行います。

県内の健康格差に関するデータ

○地域（圏域・市町村）比較の状況

①標準化死亡比（SMR^{＊3}）

項目	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	時点	出典
標準化死亡比 (男性)	全死因	99.8	107.6	98.3	104.6	97.4	95.3	100.3	102.5	H20～ H24 新潟県福祉保健部 福祉保健課調べ
	がん(総)	102.8	108.1	106.6	107.3	98.2	88.7	103.1	96.6	
	胃	117.9	129.1	116.4	127.6	116.1	91.5	129.1	112.9	
	大腸	100.6	93.7	106.1	113.3	103.9	72.4	93.5	107.9	
	肝臓	65.7	60.4	72.4	58.7	54.2	55.4	77.7	78.4	
	肺	100.7	112.1	103.8	104.0	97.7	96.2	92.7	85.8	
	心疾患	96.2	94.1	93.9	102.8	100.8	95.0	92.8	94.3	
	脳血管疾患	120.2	139.6	108.9	134.3	130.6	116.7	114.4	110.3	
	肺炎	91.8	95.0	89.5	90.8	83.5	90.4	98.4	127.1	
	肝疾患	78.3	87.3	75.8	74.7	60.3	75.3	107.1	94.8	
	腎不全	79.7	88.7	86.9	65.9	72.7	66.3	77.5	102.0	
	自殺	122.4	150.3	108.5	117.3	116.0	158.0	133.8	131.8	
標準化死亡比 (女性)	全死因	95.0	95.5	92.3	100.5	97.3	91.3	95.5	101.1	
	がん(総)	96.7	89.8	99.0	100.6	98.9	82.7	96.3	106.6	
	胃	119.7	118.4	118.5	109.0	132.6	82.3	132.7	138.0	
	大腸	107.3	111.6	98.3	112.3	121.7	93.2	107.9	124.7	
	肝臓	64.1	56.1	69.0	51.4	65.4	55.1	74.1	51.6	
	肺	81.8	75.2	91.2	102.4	68.5	70.1	69.6	98.7	
	心疾患	88.7	81.7	89.8	90.9	93.7	80.3	85.2	100.1	
	脳血管疾患	118.3	135.4	108.3	132.4	130.2	119.4	112.6	86.4	
	肺炎	79.2	80.5	79.7	68.5	76.9	69.0	78.2	133.9	
	肝疾患	69.5	83.9	63.4	48.8	62.7	71.4	89.2	103.3	
	腎不全	82.7	85.3	84.5	71.6	75.8	86.5	88.7	90.2	
	自殺	119.9	112.8	106.3	114.9	133.6	161.7	125.2	116.4	

二次保健医療圏（第5次新潟県地域保健医療計画）

圏域	構成市町村名
下 越	村上市、新発田市、胎内市、関川村、粟島浦村、聖籠町
新潟	新潟市、阿賀野市、五泉市、阿賀町
県 央	三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町
中 越	長岡市、柏崎市、見附市、小千谷市、出雲崎町、刈羽村
魚 沼	魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町
上 越	上越市、妙高市、糸魚川市
佐 渡	佐渡市

* 3 標準化死亡比(SMR)

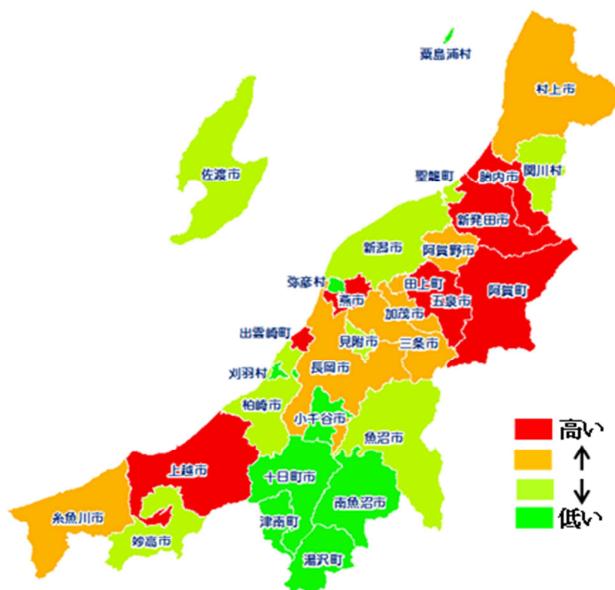
年齢構成の異なる地域間で、死亡状況の比較ができるように考えられた指標。全国の平均を100として計算

県内の健康格差に関するデータ

標準化死亡比 悪性新生物

(胃) 男性

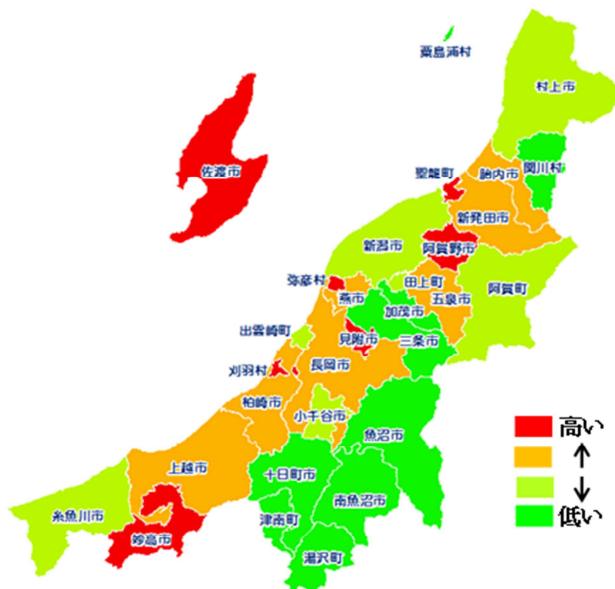
新潟市	112
長岡市	128
三条市	116
柏崎市	102
新発田市	135
小千谷市	78
加茂市	130
十日町市	90
見附市	97
村上市	126
燕市	141
糸魚川市	121
妙高市	112
五泉市	140
上越市	133
阿賀野市	130
佐渡市	112
魚沼市	106
南魚沼市	93
胎内市	134
聖籠町	104
弥彦村	88
田上町	130
阿賀町	137
出雲崎町	149
湯沢町	41
津南町	76
刈羽村	91
関川村	98
粟島浦村	0



標準化死亡比 悪性新生物

(胃) 女性

新潟市	115
長岡市	134
三条市	100
柏崎市	126
新発田市	124
小千谷市	105
加茂市	100
十日町市	78
見附市	149
村上市	112
燕市	121
糸魚川市	112
妙高市	151
五泉市	127
上越市	134
阿賀野市	148
佐渡市	137
魚沼市	86
南魚沼市	84
胎内市	122
聖籠町	141
弥彦村	137
田上町	101
阿賀町	107
出雲崎町	107
湯沢町	66
津南町	89
刈羽村	256
関川村	
粟島浦村	



出典：健康格差に関する検討事業まとめ（平成 27 年 3 月 新潟県福祉保健部健康対策課）

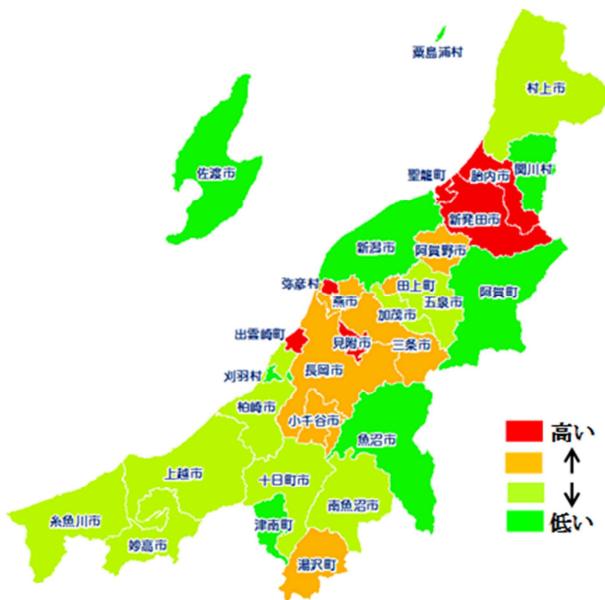
平成 20 年～平成 24 年人口動態保健所・市区町村別統計（厚生労働省）

県内の健康格差に関するデータ

標準化死亡比 脳血管疾患

男性

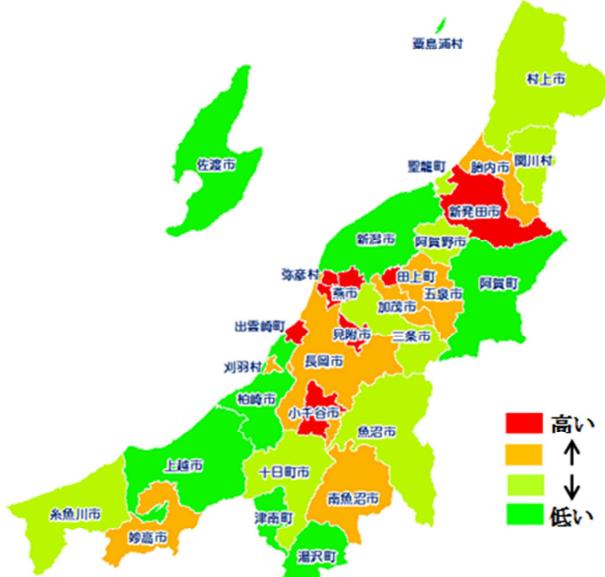
新潟市	106.3
長岡市	124.7
三条市	133.2
柏崎市	117.9
新発田市	145.4
小千谷市	124.1
加茂市	115.8
十日町市	117.2
見附市	190.5
村上市	122.1
燕市	132.7
糸魚川市	114.1
妙高市	115.7
五泉市	116
上越市	112.3
阿賀野市	129
佐渡市	108.1
魚沼市	109.1
南魚沼市	122.1
胎内市	162.2
聖籠町	148.2
弥彦村	174.6
田上町	138.7
阿賀町	96
出雲崎町	149.7
湯沢町	135.5
津南町	90.2
刈羽村	108
関川村	111.2
栗島浦村	



標準化死亡比 脳血管疾患

女性

新潟市	106
長岡市	122
三条市	121
柏崎市	110
新発田市	156
小千谷市	137
加茂市	127
十日町市	116
見附市	213
村上市	119
燕市	143
糸魚川市	115
妙高市	127
五泉市	124
上越市	108
阿賀野市	120
佐渡市	85
魚沼市	113
南魚沼市	134
胎内市	133
聖籠町	121
弥彦村	165
田上町	140
阿賀町	87
出雲崎町	186
湯沢町	110
津南町	91
刈羽村	135
関川村	113
栗島浦村	

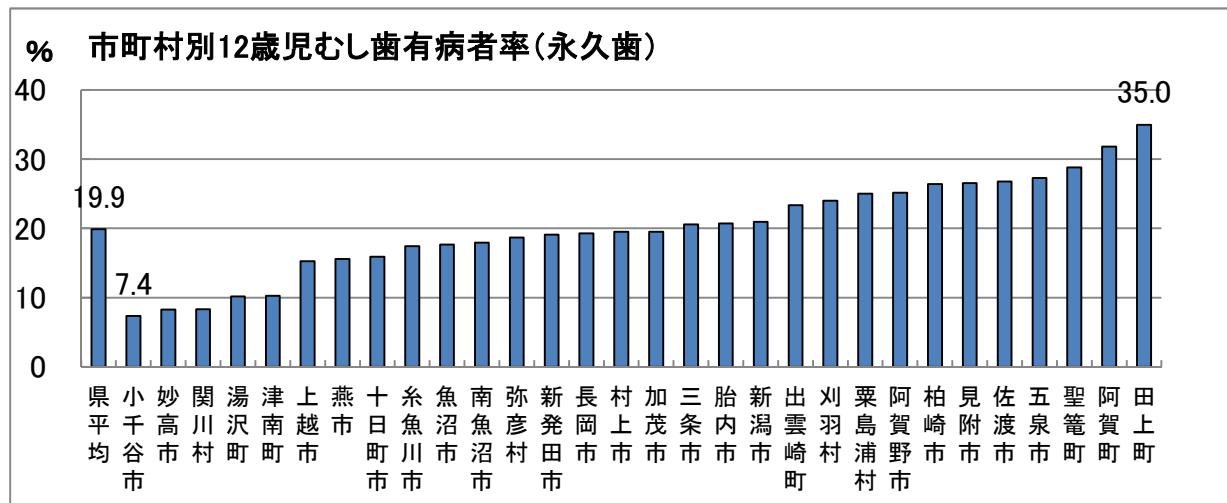


出典：健康格差に関する検討事業まとめ（平成27年3月 新潟県福祉保健部健康対策課）

平成20年～平成24年人口動態保健所・市区町村別統計（厚生労働省）

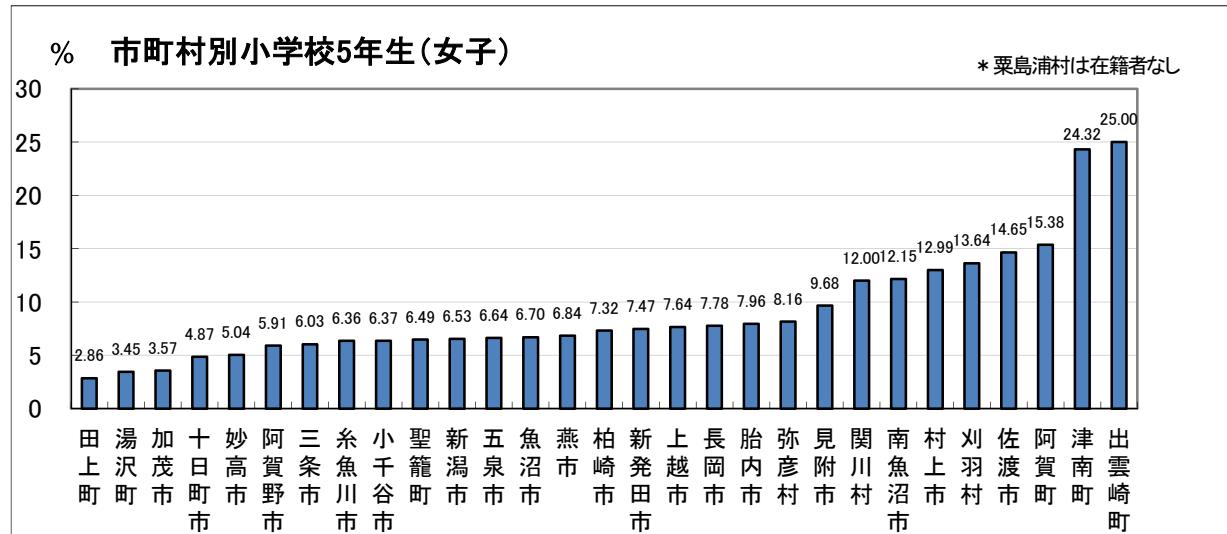
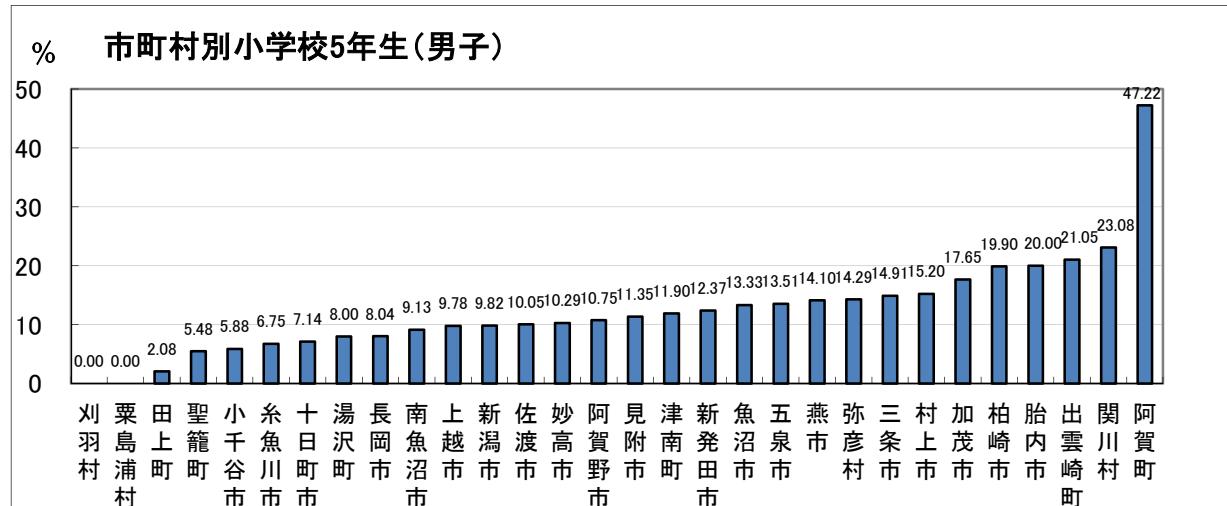
県内の健康格差に関するデータ

②市町村別 12歳児むし歯有病者率



出典：平成 27 年歯科疾患実態調査（新潟県）

③小学校 5 年生市町村別肥満傾向児出現率

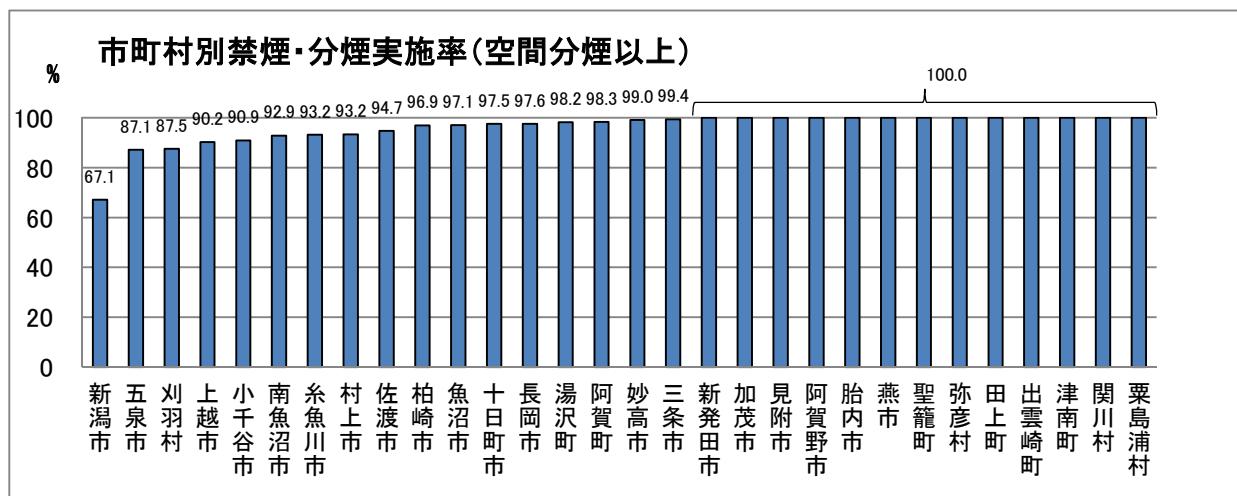
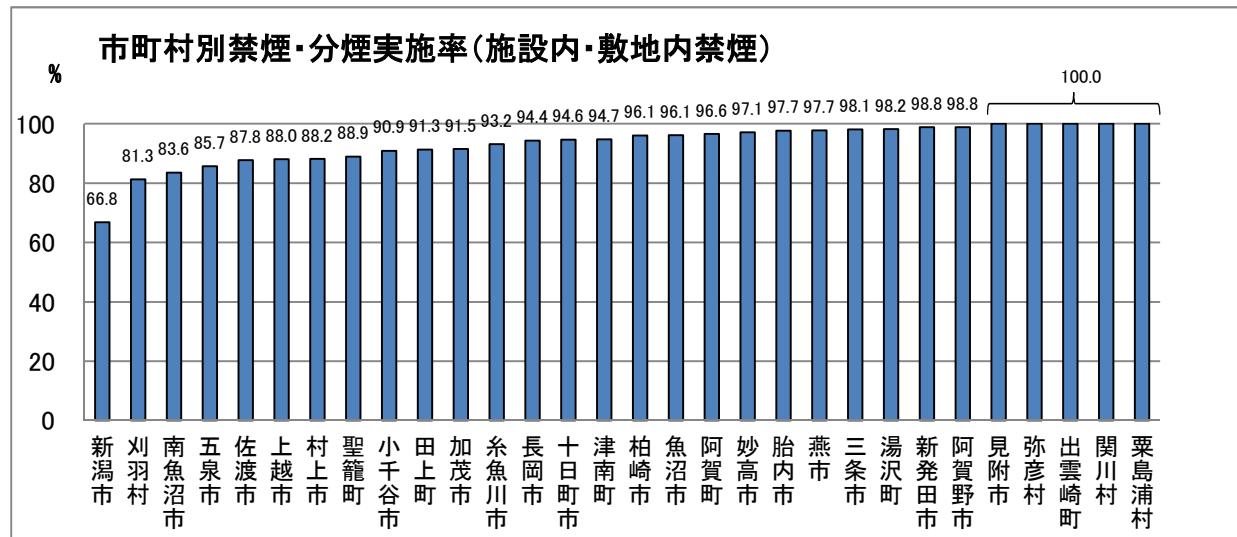


出典：平成 27 年度定期健康診断に基づく疾病状況調査（新潟県）

注：人口規模の小さい市町村では偶然変動の影響が大きいので、数値の取り扱い上、注意が必要である。

県内の健康格差に関するデータ

④市町村別禁煙・分煙（施設内・敷地内禁煙、空間分煙以上）実施率



出典：新潟県福祉保健部健康対策課調べ（H27）

注：市町村役場、学校、養護老人ホーム、公民館、図書館、保育所、保健センター、集会施設、消防署、火葬場などの市町村が有する施設（指定管理施設を含む。）が対象（対象施設：4,142 施設）

○グループ（階層）比較の状況

①世帯年収と生活習慣等との関連（表1）

表1に世帯年収別に、健康的な生活習慣をしていない人の割合を示す。

全体として、女性の方が男性よりも、世帯収入の影響が大きく、年収が低い人が有意に健康的な生活習慣を実践していない割合が高かった。

世帯年収600万円以上の人々に比べて、200万円未満の人々に有意に多かった項目は以下の通り。

男女共通：運動量の知識が無い、適切な飲酒量の知識が無い、健診受診していない、がん検診を受診していない。

女性のみ：主観的健康感がよくない、肥満者、朝食欠食、主食主菜副菜がそろった食事が少ない、災害時の食料備蓄していない、歯科検診を受診していない、歯間清掃用具を使用していない、歯の本数が24本以下、喫煙、喫煙と疾病の知識が無い、

一方、世帯年収200万円未満の人々に比べて、600万円以上の人々に有意に多かった項目は、以下の通り。

男性のみ：外食が多い、飲酒習慣がある、生活習慣病のリスクを高める飲酒

②職業等と生活習慣等との関連

表2に、職業別に、健康的な生活習慣をしていない人の割合を示す。

全体として、女性より男性の方が、職業の影響が大きい。家事・学生・無職・その他の人（以下無職等）、および自営業で健康的な生活習慣をしていない人の割合が高かった。

男女共通：自営業および無職等で健診受診していない、がん検診受診していない

男性のみ：自営業で飲酒習慣、生活習慣病のリスクを高める飲酒、事務職で外食が多い。労務職で運動量の知識が無い、飲酒量の知識が無い、CKDの知識が無い。無職等で、朝食欠食。歯間清掃用具を使用しない、歯の本数24本以下、運動量の知識が無い、飲酒量の知識が無い、メタボ該当者で保健指導を受けない。

女性のみ：事務職でCKDの知識が無い。

表3に、職場の従業員数別に、健康的な生活習慣をしていない人の割合を示す。

全体として、差は少ないが、50人未満で男女とも健診受診していない人が多いことが特徴である。

表4に、労働時間別に、健康的な生活習慣をしていない人の割合を示す。

全体として、差は少ないが、60時間以上で、女性の場合、主観的健康感がよくない、朝食欠食、主食・主菜・副菜がそろった食事が少ない、減塩実践者が少ない、健診受診していない人が多いことが特徴である。

県内の健康格差に関するデータ

表1 新潟県民の世帯年収と生活習慣等に関する状況(20歳以上)

分類	項目	該当者の定義	平成25年新潟県民健康・栄養実態調査のデータ						
			世帯年収200万円未満		世帯年収200万円以上~600万円未満		世帯年収600万円以上		
全体人数	該当者割合(%)	全体人数	該当者割合(%)	全体人数	該当者割合(%)	全体人数	該当者割合(%)	対200万円未満4)	
1 健康	主観的健康感	あまりよくない+よくない	男性 154 233	12.3 17.1	773 814	14.7 11.0	349 399	8.5 10.1	n.s. 0.009
2 体格	肥満者の割合	BMI25kg/m ² 以上	男性 148 230	24.2 20.8	772 813	22.1 15.4	350 398	23.3 12.8	n.s. 0.019
3 食生活	朝食摂取	ほとんど毎日食べる以外	男性 153 230	21.0 19.1	773 812	16.2 11.7	350 397	15.7 9.2	n.s. 0.009
4	主食・主菜・副菜のそろつた食事回数	1日1回以下	男性 154 229	44.8 51.9	774 816	41.9 41.0	351 400	43.7 34.5	n.s. <0.001
5	減塩の実施	あまり取り組んでいない+取り組んでいない	男性 154 232	38.9 33.1	772 813	45.9 29.5	350 399	47.9 30.8	n.s. n.s.
6	外食	週2回以上外食をする	男性 152 230	15.8 17.6	771 801	26.5 18.2	347 399	40.3 22.8	<0.001 n.s.
7	災害時の非常用食料備蓄	なし	男性 146 218	78.6 80.5	734 764	77.4 69.1	338 372	73.7 60.0	0.02 <0.001
8 飲酒	飲酒習慣	あり	男性 153 232	33.9 5.7	773 806	43.8 11.0	346 396	47.0 5.9	n.s. n.s.
9	生活習慣病のリスクを高める飲酒	あり	男性 153 230	10.5 6.0	772 802	19.5 11.4	346 393	20.1 8.0	0.022 n.s.
10 口腔	歯科検診	1年間に受診していない	男性 148 230	51.0 57.1	772 808	56.7 46.7	346 397	51.8 39.8	n.s. <0.001
11	歯間部清掃用具	使っていない+わからな い	男性 146 224	66.1 54.6	762 783	66.6 53.8	345 387	67.5 45.8	n.s. 0.001
12	歯の本数	24本以下	男性 142 215	45.2 42.7	747 789	36.5 34.7	336 395	31.9 31.3	n.s. 0.023
13 喫煙	習慣的喫煙	現在喫煙している	男性 139 223	36.3 18.4	754 800	30.5 10.7	343 395	35.7 5.7	n.s. <0.001
14 運動	運動習慣	なし	男性 154 231	78.4 65.6	774 811	62.0 69.9	347 397	67.3 71.8	n.s. n.s.
15 知識	健康維持・増進のための適切な運動量の知識	知識無: 知らない	男性 153 231	77.1 75.2	774 807	72.5 68.0	345 399	63.7 67.5	0.023 0.009
16	健康のための適切な塩分量	知識無: 8g未満、10g未満以外	男性 154 226	55.7 39.1	768 800	54.5 35.8	346 395	52.3 35.9	n.s. 0.021
17	節度のある適切な飲酒	知識無: 1日に1合程度以外	男性 148 219	47.2 40.7	764 793	36.5 30.5	347 393	32.4 28.4	0.001 0.002
18	喫煙に関連する疾患	知識無: 丸が8個以外	男性 153 227	82.2 88.7	772 811	82.8 85.1	348 398	78.0 80.7	n.s. 0.017
19	慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病との関連	知識無: 知らない	男性 151 234	46.4 51.5	773 812	54.8 51.6	348 397	55.2 44.2	n.s. n.s.
20 健診 (40歳以上)	過去1年間の健診受診	受けていない	男性 91 133	41.9 46.5	480 484	28.6 35.1	236 252	17.8 31.8	<0.001 <0.001
21	(健診受診者) 健診で内臓脂肪症候群といわれた か	言われた	男性 53 69	23.9 11.8	341 310	29.5 10.1	201 188	28.9 12.6	n.s. n.s.
22	(健診受診者) 健診で内臓脂肪症候群者) 保健指 導を受けたか	保健指導を受けていない か	男性 12 8	48.2 45.2	99 32	44.8 44.9	55 12	30.3 31.9	n.s. n.s.
23	1年間のがん検診の受診	受けていない	男性 137 206	41.3 29.5	625 670	22.3 22.3	291 312	17.5 16.6	<0.001 0.002

1)世帯年収を当該世帯員に当てはめて解析

2)人数は、当該階級の全人数

3)割合(%)は、生活習慣が健康でない人の割合について世帯員数と年齢で調整した値

4)統計的検定は、600万円以上を基準とする多変量解析(ロジスティック回帰、強制投入法)

600万円以上の世帯の世帯員と比較して、有意差(P<0.05)があった項目にはP値を記載、有意差が無かった項目はn.s.を記載した。

年収200万円未満が600万円以上に比べて高い

年数200万円未満が600万円以上に比べて低い

県内の健康格差に関するデータ

表2 職業と生活習慣等に関する状況(20~59歳)

平成25年新潟県民健康・栄養実態調査のデータ

分類	項目	該当者の定義	自営業		事務職		労務職		家事・学生・無職・その他		
			全体会員数	該当者割合	全体会員数	該当者割合	全体会員数	該当者割合	全体会員数	該当者割合	群間差3)
1 健康	主観的健康感	あまりよくない+よくない	男性	59	5.1%	181	12.2%	406	12.6%	85	15.3% n.s.
		女性	45	8.9%	266	6.8%	380	7.4%	205	13.2% n.s.	
2 体格	肥満者の割合	BMI25kg/m ² 以上	男性	59	30.5%	182	25.8%	405	25.2%	84	25.0% n.s.
		女性	45	15.6%	263	9.9%	380	16.6%	199	16.1% n.s.	
3 食生活	朝食摂取	ほとんど毎日食べる以外	男性	59	23.7%	183	18.6%	406	29.1%	85	42.4% 0.001
		女性	45	13.3%	265	15.8%	378	16.9%	204	21.1% n.s.	
4	主食・主菜・副菜のそろつた食事回数	1日1回以下	男性	58	39.7%	183	51.4%	406	49.3%	85	61.2% n.s.
		女性	45	42.2%	266	47.4%	382	47.6%	205	49.8% n.s.	
5	減塩の実施	あまり取り組んでいない+取り組んでいない	男性	59	50.8%	183	53.0%	405	61.2%	85	61.2% n.s.
		女性	45	46.7%	265	41.1%	382	43.7%	205	33.2% n.s.	
6	外食	週2回以上外食をする	男性	58	32.8%	180	51.1%	406	39.7%	85	41.2% 0.028
		女性	44	29.5%	266	28.9%	379	29.3%	204	24.5% n.s.	
7	災害時の非常用食料備蓄	なし	男性	57	73.7%	177	68.9%	397	76.8%	85	75.3% n.s.
		女性	44	59.1%	259	64.9%	365	70.4%	200	67.0% n.s.	
8 飲酒	飲酒習慣	あり	男性	59	54.2%	181	49.2%	405	46.9%	84	20.2% <0.001
		女性	45	17.8%	266	11.7%	377	13.0%	205	8.8% n.s.	
9	生活習慣病のリスクを高める飲酒	あり	男性	59	33.9%	181	23.2%	404	26.7%	83	10.8% 0.006
		女性	45	20.0%	264	13.3%	377	14.6%	204	10.8% n.s.	
10 口腔	歯科検診	1年間に受診していない	男性	58	70.7%	181	61.3%	406	67.0%	85	67.1% n.s.
		女性	45	46.7%	263	43.3%	379	50.9%	204	54.4% n.s.	
11	歯間部清掃用具	使っていない+わからない	男性	57	66.7%	181	68.0%	402	77.6%	82	82.9% 0.011
		女性	44	43.2%	263	52.9%	372	54.0%	202	57.4% n.s.	
12	歯の本数	24本以下	男性	54	20.4%	175	18.3%	390	16.4%	77	9.1% n.s.
		女性	44	15.9%	260	7.7%	372	12.4%	198	16.7% 0.026	
13 喫煙	習慣的喫煙	現在喫煙している	男性	56	37.5%	178	30.3%	404	42.1%	84	36.9% n.s.
		女性	45	22.2%	265	12.8%	378	15.3%	200	15.5% n.s.	
14 運動	運動習慣	なし	男性	59	62.7%	183	70.5%	405	74.6%	85	72.9% n.s.
		女性	45	75.6%	264	80.3%	381	81.9%	205	79.0% n.s.	
15 知識	健康維持・増進のための適切な運動量の知識	知識無:知らない	男性	59	69.5%	183	71.6%	405	83.2%	85	82.4% 0.003
		女性	44	75.0%	265	75.5%	380	77.4%	204	76.0% n.s.	
16	健康のための適切な塩分量	知識無:8g未満、10g未満以外	男性	59	54.2%	183	51.4%	404	60.1%	84	56.0% n.s.
		女性	45	42.2%	264	39.4%	380	38.9%	202	31.2% n.s.	
17	節度のある適切な飲酒	知識無:1日に1合程度以外	男性	58	37.9%	182	29.7%	403	42.4%	82	52.4% 0.002
		女性	45	35.6%	264	26.5%	379	30.3%	204	31.4% n.s.	
18	喫煙に関連する疾患	知識無:丸が8個以外	男性	59	74.6%	183	73.2%	403	79.9%	84	81.0% n.s.
		女性	45	80.0%	266	78.9%	381	77.7%	205	74.6% n.s.	
19	慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病との関連	知識無:知らない	男性	59	47.5%	183	57.4%	405	66.9%	85	62.4% 0.011
		女性	45	46.7%	265	65.7%	381	58.3%	204	53.4% 0.016	
20 健診	過去1年間の健診受診	受けていない	男性	42	54.8%	110	14.5%	214	19.2%	26	53.8% <0.001
(40歳以上)		女性	32	56.3%	137	16.1%	214	23.8%	103	58.3% <0.001	
21	(健診受診者)健診で内臓脂肪症候群といわれたか	言われた	男性	19	10.5%	94	25.5%	173	32.9%	12	33.3% n.s.
		女性	14	7.1%	115	5.2%	162	9.3%	41	7.3% n.s.	
22	(健診受診者)健診で内臓脂肪症候群者)保健指導を受けたか	保健指導を受けていない	男性	2	50.0%	24	16.7%	57	52.6%	4	75.0% 0.014
		女性	1	0.0%	6	33.3%	15	80.0%	3	33.3% n.s.	
23	1年間のがん検診の受診	受けていない	男性	47	51.1%	137	20.4%	243	30.0%	31	54.8% <0.001
		女性	41	34.1%	156	10.9%	243	25.1%	117	34.2% <0.001	

1) 人数は、当該階級の全会員数

2) 割合(%)は、生活習慣が健康的でない人の割合について世帯員数と年齢で調整した値

3) 統計的検定は、カイ二乗検定

群間の有意差(P<0.05)があった項目にはP値を記載、有意差が無かった項目はn.s.を記載した。

他の群より高い

県内の健康格差に関するデータ

表3 職場の従業員数と生活習慣等に関する状況(20~59歳、勤め人のみ)

分類	項目	該当者の定義	50人未満		50人以上300人未満		300人以上		群間差3)	
			全体会員数	該当者割合	全体会員数	該当者割合	全体会員数	該当者割合		
1 健康	主観的健康感	あまりよくない+よくない	男性	209	12.0%	177	12.4%	199	13.1%	n.s.
			女性	235	6.8%	193	5.2%	212	9.4%	
2 体格	肥満者の割合	BMI25kg/m ² 以上	男性	208	26.4%	176	29.0%	201	20.9%	n.s.
			女性	232	14.2%	192	14.6%	213	13.1%	
3 食生活	朝食摂取	ほとんど毎日食べる以外	男性	209	23.9%	178	27.5%	200	26.5%	n.s.
			女性	234	17.9%	193	14.5%	210	16.2%	
4	主食・主菜・副菜のそろつた食事回数	1日1回以下	男性	209	48.8%	177	49.2%	201	51.7%	n.s.
			女性	235	47.7%	194	41.2%	213	52.6%	
5	減塩の実施	あまり取り組んでいない+取り組んでいない	男性	208	60.1%	177	61.6%	201	54.7%	n.s.
			女性	234	44.4%	194	41.2%	213	41.8%	
6	外食	週2回以上外食をする	男性	208	36.1%	176	43.2%	200	50.5%	0.013
			女性	232	25.9%	194	26.8%	213	35.2%	
7	災害時の非常用食料備蓄	なし	男性	206	76.2%	169	75.7%	197	71.1%	n.s.
			女性	222	70.7%	188	69.1%	208	63.9%	
8 飲酒	飲酒習慣	あり	男性	209	47.8%	175	45.7%	200	49.5%	n.s.
			女性	232	12.9%	193	10.4%	212	13.2%	
9	生活習慣病のリスクを高める飲酒	あり	男性	208	26.9%	175	26.3%	200	24.0%	n.s.
			女性	232	14.2%	192	11.5%	211	15.6%	
10 口腔	歯科検診	1年間に受診していない	男性	208	63.9%	177	67.2%	200	65.5%	n.s.
			女性	231	46.3%	194	49.0%	211	48.3%	
11	歯間部清掃用具	使っていない+わからな	男性	206	75.2%	175	80.0%	200	69.0%	0.049
			女性	230	49.1%	191	54.5%	208	58.2%	
12	歯の本数	24本以下	男性	199	19.6%	169	16.6%	195	14.9%	n.s.
			女性	228	12.3%	191	11.0%	207	8.2%	
13 喫煙	習慣的喫煙	現在喫煙している	男性	207	41.5%	173	41.0%	200	33.5%	n.s.
			女性	232	14.7%	192	14.1%	213	13.6%	
14 運動	運動習慣	なし	男性	209	76.1%	177	68.4%	200	74.5%	n.s.
			女性	235	75.7%	193	85.5%	211	83.4%	
15 知識	健康維持・増進のための適切な運動量の知識	知識無:知らない	男性	209	78.0%	177	86.4%	200	75.0%	0.018
			女性	234	77.8%	192	77.1%	213	75.1%	
16	健康のための適切な塩分量	知識無:0g未満、10g未満以外	男性	209	53.1%	176	63.6%	200	56.5%	n.s.
			女性	234	43.6%	192	38.5%	212	34.0%	
17	節度のある適切な飲酒	知識無:1日に1合程度以外	男性	208	39.9%	175	36.6%	200	38.5%	n.s.
			女性	233	31.3%	193	27.5%	211	27.5%	
18	喫煙に関連する疾患	知識無:丸が8個以外	男性	208	78.8%	177	82.5%	199	72.4%	n.s.
			女性	235	80.4%	193	79.8%	213	74.6%	
19	慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病との関連	知識無:知らない	男性	209	68.9%	177	62.1%	200	60.0%	n.s.
			女性	235	64.7%	192	64.1%	213	55.9%	
20 健診	過去1年間の健診受診	受けていない	男性	115	31.3%	89	12.4%	118	8.5%	<0.001
			女性	123	33.3%	112	17.0%	113	10.6%	
21	(健診受診者)健診で内臓脂肪症候群といわれた	言われた	男性	79	31.6%	78	29.5%	108	29.6%	n.s.
			女性	82	6.1%	93	7.5%	100	9.0%	
22	(健診受診者で内臓脂肪症候群者)保健指導を受けたか	保健指導を受けていない	男性	25	48.0%	23	47.8%	32	31.3%	n.s.
			女性	5	60.0%	7	57.1%	9	77.8%	
23	1年間のがん検診の受診	受けていない	男性	141	31.9%	103	27.2%	134	19.4%	n.s.
			女性	137	22.6%	130	19.2%	128	17.2%	

1) 人数は、当該階級の全人数

2) 割合(%)は、生活習慣が健康的でない人の割合について世帯員数と年齢で調整した値

3) 統計的検定は、カイニ乗検定

群間の有意差(P<0.05)があった項目にはP値を記載、有意差が無かった項目にはn.s.を記載した。

他の群より高い

県内の健康格差に関するデータ

表4 労働時間と生活習慣等に関する状況(20～59歳、勤め人のみ)

分類	項目	該当者の定義	40時間未満		40時間以上60時間未満		60時間以上		群間差3)		
			全体人数	該当者割合	全体人数	該当者割合	全体人数	該当者割合			
1 健康	主観的健康感	あまりよくない+よくない	男性	110	10.0%	425	11.8%	82	12.2%	n.s.	
			女性	232	5.2%	231	7.8%	23	21.7%		
2 体格	肥満者の割合	BMI25kg/m ² 以上	男性	110	26.4%	426	25.4%	82	28.0%	n.s.	
			女性	230	13.9%	231	14.3%	24	8.3%		
3 食生活	朝食摂取	ほとんど毎日食べる以外	男性	111	25.2%	426	24.2%	82	37.8%	0.036	
			女性	231	16.5%	228	16.7%	24	29.2%		
4	主食・主菜・副菜のそろつた食事回数	1日1回以下	男性	111	55.9%	426	46.0%	81	58.0%	0.045	
			女性	233	49.8%	231	40.7%	24	54.2%		
5	減塩の実施	あまり取り組んでいない+取り組んでいない	男性	109	54.1%	427	57.4%	82	72.0%	0.027	
			女性	233	44.2%	231	40.3%	24	54.2%		
6	外食	週2回以上外食をする	男性	110	41.8%	424	42.9%	81	42.0%	n.s.	
			女性	231	29.9%	230	30.9%	23	43.5%		
7	災害時の非常用食料備蓄	なし	男性	107	72.0%	417	75.3%	79	73.4%	n.s.	
			女性	223	67.7%	224	67.4%	22	77.3%		
8 飲酒	飲酒習慣	あり	男性	110	49.1%	424	49.5%	82	43.9%	n.s.	
			女性	232	12.1%	229	14.4%	23	8.7%		
9	生活習慣病のリスクを高める飲酒	あり	男性	109	27.5%	424	27.4%	82	20.7%	n.s.	
			女性	231	13.0%	228	17.1%	23	17.4%		
10 口腔	歯科検診	1年間に受診していない	男性	110	66.4%	424	65.1%	82	69.5%	n.s.	
			女性	232	47.8%	228	46.9%	23	39.1%		
11	歯間部清掃用具	使っていない+わからな い	男性	108	77.8%	423	73.5%	81	74.1%	n.s.	
			女性	224	49.6%	230	54.3%	23	65.2%		
12	歯の本数	24本以下	男性	107	14.0%	405	17.0%	79	17.7%	n.s.	
			女性	229	12.7%	226	7.5%	23	13.0%		
13 喫煙	習慣的喫煙	現在喫煙している	男性	109	36.7%	420	37.9%	81	44.4%	n.s.	
			女性	230	15.7%	230	13.0%	23	21.7%		
14 運動	運動習慣	なし	男性	110	66.4%	426	72.3%	82	80.5%	n.s.	
			女性	232	79.3%	230	83.9%	24	79.2%		
15 知識	健康維持・増進のための適切な運動量の知識	知識無: 知らない	男性	110	79.1%	426	78.6%	82	79.3%	n.s.	
			女性	231	74.5%	231	77.1%	24	66.7%		
16	健康のための適切な塩分量	知識無: 8g未満、10g未満以外	男性	110	56.4%	425	58.1%	82	56.1%	n.s.	
			女性	232	35.8%	229	36.7%	24	45.8%		
17	節度のある適切な飲酒	知識無: 1日に1合程度以外	男性	108	41.7%	424	37.0%	82	37.8%	n.s.	
			女性	231	27.3%	229	25.3%	24	41.7%		
18	喫煙に関連する疾患	知識無: 丸が8個以外	男性	110	82.7%	425	76.7%	81	74.1%	n.s.	
			女性	233	77.7%	231	74.9%	24	87.5%		
19	慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病との関連	知識無: 知らない	男性	110	65.5%	426	60.3%	82	69.5%	n.s.	
			女性	233	62.2%	230	53.5%	24	66.7%		
20 健診	(40歳以上)	過去1年間の健診受診	受けていない	男性	65	23.1%	247	20.6%	38	28.9%	n.s.
				女性	130	26.2%	118	11.9%	12	33.3%	
21	(健診受診者)健診で内臓脂肪症候群といわれた	言われた	男性	50	26.0%	196	28.1%	27	40.7%	n.s.	
			女性	95	8.4%	104	6.7%	8	0.0%		
22	(健診受診者で健診で内臓脂肪症候群者)保健指導を受けたか	保健指導を受けていない	男性	13	30.8%	55	41.8%	11	63.6%	n.s.	
			女性	8	87.5%	7	42.9%				
23	1年間のがん検診の受診	受けていない	男性	76	26.3%	285	30.5%	47	31.9%	n.s.	
			女性	148	20.9%	140	13.6%	13	23.1%		

1) 人数は、当該階級の全人数

2) 割合(%)は、生活習慣が健康的でない人の割合について世帯員数と年齢で調整した値

3) 統計的検定は、カイ二乗検定

群間の有意差(P<0.05)があった項目にはP値を記載、有意差が無かった項目はn.s.を記載した。

他の群より高い

(3) 全国低位水準の健康指標の向上

平成 27 年 12 月公表された平成 25 年における本県の健康寿命は、平成 22 年と比較して全国平均以上に延伸し、男性 71.47 年（全国 17 位）、女性 74.79 年（全国 13 位）となり、平均寿命と健康寿命の差は、男性で 8.83 年、女性で 11.98 年となっています。

平均寿命と健康寿命との差は、寝たきりや介護サービス等誰かの支援が必要となる期間を表しており、生活の質を高め、高齢期においても日常生活に制限なく生活を送るために、この差を縮小していくことが重要です。

そのためには、青・壮年期から望ましい生活習慣を送り、脳卒中や高血圧症といった生活習慣病の予防に取り組むことが必要です。

全国比較が可能な健康指標のうち、生活習慣に関わるものとしては、日常生活の身体活動における客観的な指標である歩数（男性全国 40 位、女性同 27 位）や高血圧や胃がんに影響を及ぼす食塩摂取量（男性同 12 位、女性同 12 位）、がんや脳卒中、心血管疾患等様々な疾病の要因である喫煙者割合（男性同 17 位）、飲酒習慣者割合（男性同 6 位）が全国と比較して低い水準となっています。

また、これら生活習慣と関連し、肺がん（男性全国 16 位）、胃がん（男性同 4 位、女性同 4 位）、脳血管疾患（男性同 10 位、女性同 9 位）の年齢調整死亡率^{*4}が全国と比較して高くなっています。

本県では、女性と比べて男性の健康指標に課題が多いため、男性の健康増進に向けた取組を一層強化します。全国低位水準の健康指標のランクアップを図り、健康寿命の延伸を実現するため、健康に关心のある人に対しては自主的に行う健康づくりを一層推進・支援するとともに、健康に关心のない人や生活習慣病の予備群でありながら自覚していない人等に対してはそれぞれの実情や環境に合った健康づくりを手軽に取り組んでいけるよう、情報の発信や提供、環境づくりを行います。

* 4 年齢調整死亡率

都道府県別の比較を行う際に、年齢構成に差があるため、高齢者の多い都道府県では高くなり、若年者の多い都道府県では低くなる傾向がある。このような年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率

○生活習慣の状況 (①～④H24 国民健康・栄養調査、⑤H25 国民生活基礎調査、
 ⑥H18～H22 国民健康・栄養調査)

	男性		女性	
	値	全国順位	値	全国順位
①肥満者割合 (男性 20～69 歳、女性 40～69 歳)	23.1%	41 位	22.4%	30 位
②野菜の 1 日平均摂取量 (20 歳以上)	333g	3 位	308g	5 位
③食塩の 1 日平均摂取量 (20 歳以上)	11.7g	12 位	10.0g	12 位
④1 日平均歩数 (20～64 歳)	6,927 歩	40 位	6,731 歩	27 位
⑤喫煙者割合	35.2%	17 位	9.1%	27 位
⑥飲酒習慣者割合	42.5%	6 位	-	-

○死亡の状況 (H22 年齢調整死亡率 (人口 10 万対))

死因	男性		女性	
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位
① 悪性新生物	187.9	11 位	85.6	40 位
肺	43.3	16 位	9.4	42 位
胃	32.5	4 位	12.2	4 位
大腸	20.6	20 位	11.3	35 位
② 心疾患	70.6	31 位	33.7	44 位
③ 脳血管疾患	56.3	10 位	32.1	9 位
④ 肺炎	42.2	39 位	14.7	45 位

○平均寿命・健康寿命

男性

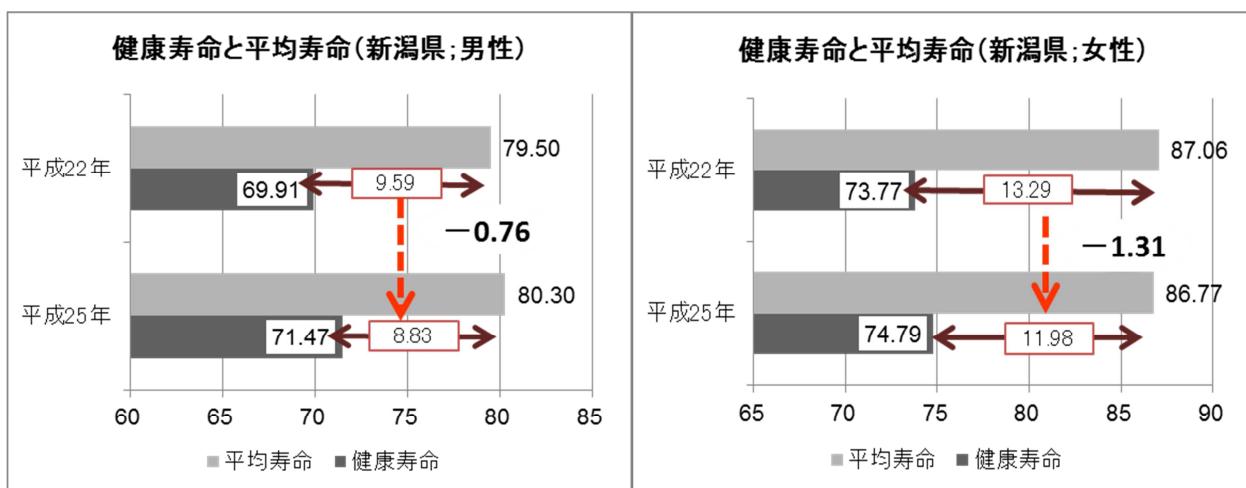
	平均寿命		健康寿命（推定値）		平均寿命と健康寿命の差	
	平成22年	平成25年	平成22年	平成25年	平成22年	平成25年
全国	79.55年	80.21年	70.42年	71.19年	9.13年	9.02年
新潟県	79.50年	80.30年	69.91年 全国36位	71.47年 全国17位	9.59年	8.83年

女性

	平均寿命		健康寿命（推定値）		平均寿命と健康寿命の差	
	平成22年	平成25年	平成22年	平成25年	平成22年	平成25年
全国	86.30年	86.61年	73.62年	74.21年	12.68年	12.40年
新潟県	87.06年	86.77年	73.77年 全国23位	74.79年 全国13位	13.29年	11.98年

出典：平均寿命 全国 平成22年完全生命表、平成25年簡易生命表
 新潟県 簡易生命表
 健康寿命 健康日本21（第二次）推進専門委員会資料（厚生労働省）

○平均寿命と健康寿命の差



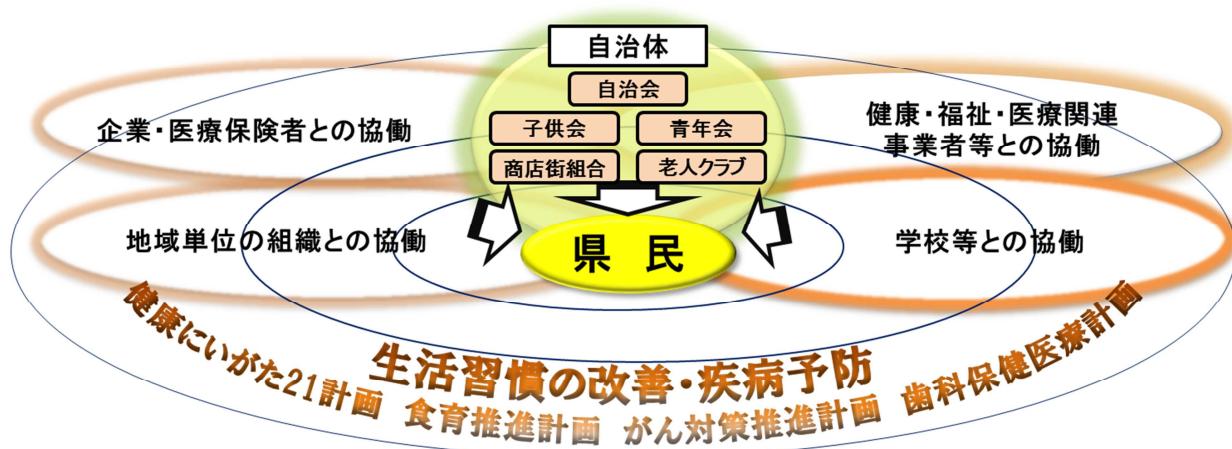
(4) 健康づくり県民運動の展開

健康づくりの主体は、県民一人一人です。しかし、生涯にわたり、継続して健康づくりに取り組むことは、容易なことではありません。

そのため、生活習慣の改善及び行動変容に向けた個人の努力を社会や周囲の人たちで支援していくことが必要です。

本県では、県民の健康づくりを支援する体制として、市町村や健康づくり関係団体に加え、企業・医療保険者、健康・福祉・医療関連事業者、地域単位の組織、学校等と協働した県民運動を展開することにより、県民の健康志向の高まりを目指します。

健康寿命の延伸に向けた県民・企業等の参加による健康づくり ～健康長寿のトップランナーを目指して～



※ 健康にいがた 21 は、健康づくり関係の総合的な計画であり、「新潟県食育推進計画」、「新潟県歯科保健医療計画」及び「新潟県がん対策推進計画」と整合性を図りながら県民の健康づくりに取り組みます。

～健康寿命とは～

健康寿命とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されています。

健康寿命の概念や算定方法などは十分明確になっていませんでしたが、「健康日本 21（第2次）」において、都道府県別の健康寿命の現状値（平成22年）が示されました。

平成25年における本県の健康寿命は、男性71.47年（全国17位）、女性74.79年（全国13位）となっています。

「日常生活に制限のない期間の平均」平成22・25年の全国と都道府県の推定値

都道府県 番号	全国・ 都道府県	日常生活に制限のない期間の平均(年)					
		男性			女性		
		H22	H25	H25-H22	H22	H25	H25-H22
	全国	70.42	71.19	0.77	73.62	74.21	0.59
1	北海道	70.03	71.11	1.08	73.19	74.39	1.20
2	青森	68.95	70.29	1.34	73.34	74.64	1.30
3	岩手	69.43	70.68	1.25	73.25	74.46	1.21
4	宮城	70.40	71.99	1.59	73.78	74.25	0.47
5	秋田	70.46	70.71	0.25	73.99	75.43	1.44
6	山形	70.78	71.34	0.56	73.87	74.27	0.40
7	福島	69.97	70.67	0.70	74.09	73.96	-0.13
8	茨城	71.32	71.66	0.34	74.62	75.26	0.64
9	栃木	70.73	71.17	0.44	74.86	74.83	-0.03
10	群馬	71.07	71.64	0.57	75.27	75.27	0.00
11	埼玉	70.67	71.39	0.72	73.07	74.12	1.05
12	千葉	71.62	71.80	0.18	73.53	74.59	1.06
13	東京	69.99	70.76	0.77	72.88	73.59	0.71
14	神奈川	70.90	71.57	0.67	74.36	74.75	0.39
15	新潟	69.91	71.47	1.56	73.77	74.79	1.02
16	富山	70.63	70.95	0.32	74.36	74.76	0.40
17	石川	71.10	72.02	0.92	74.54	74.66	0.12
18	福井	71.11	71.97	0.86	74.49	75.09	0.60
19	山梨	71.20	72.52	1.32	74.47	75.78	1.31
20	長野	71.17	71.45	0.28	74.00	74.73	0.73
21	岐阜	70.89	71.44	0.55	74.15	74.83	0.68
22	静岡	71.68	72.13	0.45	75.32	75.61	0.29
23	愛知	71.74	71.65	-0.09	74.93	74.65	-0.28
24	三重	70.73	71.68	0.95	73.63	75.13	1.50
25	滋賀	70.67	70.95	0.28	72.37	73.75	1.38
26	京都	70.40	70.21	-0.19	73.50	73.11	-0.39
27	大阪	69.39	70.46	1.07	72.55	72.49	-0.06
28	兵庫	69.95	70.62	0.67	73.09	73.37	0.28
29	奈良	70.38	71.04	0.66	72.93	74.53	1.60
30	和歌山	70.41	71.43	1.02	73.41	74.33	0.92
31	鳥取	70.04	70.87	0.83	73.24	74.48	1.24
32	島根	70.45	70.97	0.52	74.64	73.80	-0.84
33	岡山	69.66	71.10	1.44	73.48	73.83	0.35
34	広島	70.22	70.93	0.71	72.49	72.84	0.35
35	山口	70.47	71.09	0.62	73.71	75.23	1.52
36	徳島	69.90	69.85	-0.05	72.73	73.44	0.71
37	香川	69.86	70.72	0.86	72.76	73.62	0.86
38	愛媛	69.63	70.77	1.14	73.89	73.83	-0.06
39	高知	69.12	69.99	0.87	73.11	74.31	1.20
40	福岡	69.67	70.85	1.18	72.72	74.15	1.43
41	佐賀	70.34	71.15	0.81	73.64	74.19	0.55
42	長崎	69.14	71.03	1.89	73.05	73.62	0.57
43	熊本	70.58	71.75	1.17	73.84	74.40	0.56
44	大分	69.85	71.56	1.71	73.19	75.01	1.82
45	宮崎	71.06	71.75	0.69	74.62	75.37	0.75
46	鹿児島	71.14	71.58	0.44	74.51	74.52	0.01
47	沖縄	70.81	72.14	1.33	74.86	74.34	-0.52

参照：平成27年度厚生労働科学研究補助金健康日本21（第二次）の推進に関する研究
(研究代表者 辻一郎)－健康寿命の指標化に関する研究(分担研究者 橋本修二)－